

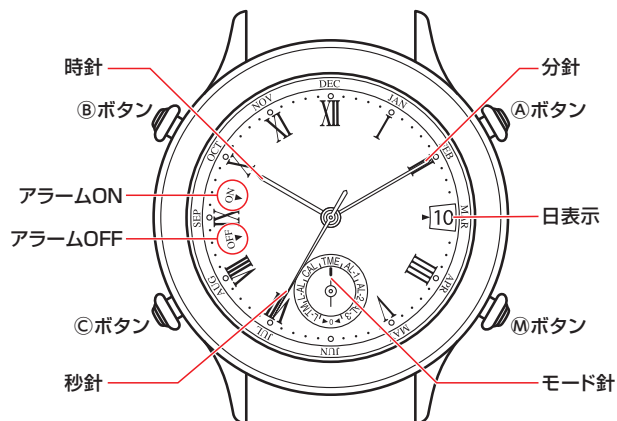
681* 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



681*取扱説明書

各部の名称



・モデルによってデザインが異なります。

時刻を合わせる

1. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[TME]にする
2. ㊼ボタンを引く
3. 時報に合わせて㊹ボタンを押す
秒針が0位置に移動します。
・秒針位置が30～59秒の場合、1分進みます。
4. ㊸ボタンまたは㊺ボタンを押して、時、分を合わせる
・針は㊸ボタンを押すと進み、㊺ボタンを押すと戻ります。
ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
5. ㊼ボタンを押し込んで、終了する

カレンダーを合わせる

カレンダーは、1度合わせるとうるう年の2月以外修正不要です。

1. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[CAL]にする
2. ㊼ボタンを引く
3. ㊹ボタンを押して、月を合わせる
文字板の1時～12時の位置がそれぞれ1月～12月に対応しています。
4. ㊸ボタンまたは㊺ボタンを押して、日を合わせる
・日は㊸ボタンを押すと進み、㊺ボタンを押すと戻ります。
ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
・存在しない日に合わせると、操作終了後、翌月の1日に針が進みます。
5. ㊼ボタンを押し込んで、終了する

アラームを使う

クイックセットアラーム(AL-1)、デイリーアラーム(AL-2)、スヌーズアラーム(AL-3)、ローカルタイムアラーム(L-AL)の、4種類のアラームがあります。

クイックセットアラーム(AL-1)を使う

・アラームセット時刻にアラームが10秒間鳴り、鳴り終わるとセットしたアラームは自動的に解除されます。

1. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[AL-1]にする
2. ㊸ボタンまたは㊺ボタンを押して、アラーム時刻を合わせる
秒針が「アラームON」を指します。
・アラームをOFFにするには、㊹ボタンを押します。
・再度㊹ボタンを押すと、アラーム音の確認ができます。
・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
3. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[TME]にする

デイリーアラーム(AL-2)を使う

アラームを一度セットすると、毎日同じ時刻に15秒間鳴ります。

1. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[AL-2]にする
2. ㊼ボタンを引く
秒針が「アラームON」を指します。
・アラームをOFFにするには、㊹ボタンを押します。
3. ㊸ボタンまたは㊺ボタンを押して、アラーム時刻を合わせる
・針は㊸ボタンを押すと進み、㊺ボタンを押すと戻ります。
ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
4. ㊼ボタンを押し込む
・㊹ボタンを押すと、アラーム音の確認ができます。
5. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[TME]にする

スヌーズアラーム(AL-3)を使う

アラームを一度セットすると、毎日同じ時刻に鳴ります。
アラームをセットした時刻に1回、その後3分間隔で2回、それぞれ15秒間鳴ります。

1. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[AL-3]にする
2. ㊼ボタンを引く
秒針が「アラームON」を指します。
・アラームをOFFにするには、㊹ボタンを押します。
3. ㊸ボタンまたは㊺ボタンを押して、アラーム時刻を合わせる
・針は㊸ボタンを押すと進み、㊺ボタンを押すと戻ります。
ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
4. ㊼ボタンを押し込む
・㊹ボタンを押すと、アラーム音の確認ができます。
5. ㊼ボタンをくり返し押して、モードを[TME]にする

次へ続く

ローカルタイムを合わせる

現在時刻とは別に、他の地域の時刻（ローカルタイム）を設定することができます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを[L-TM]にする
2. **M** ボタンを引く
3. **B** ボタンまたは**C** ボタンを押して、時、分を合わせる
 - ・ローカルタイムは、30分単位で修正できます。
 - ・針は**B** ボタンを押すと進み、**C** ボタンを押すと戻ります。ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
 - ・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
4. **M** ボタンを押し込んで、終了する

ローカルタイムアラーム(L-AL)を使う

ローカルタイムの時刻に合わせて、毎日1回アラームが15秒間鳴ります。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを[L-AL]にする
2. **M** ボタンを引く
 - 秒針が「アラームON」を指します。
 - ・アラームをOFFにするには、**A** ボタンを押します。
3. **B** ボタンまたは**C** ボタンを押して、アラーム時刻を合わせる
 - ・針は**B** ボタンを押すと進み、**C** ボタンを押すと戻ります。ボタンを押し続けると、早送り修正ができます。
 - ・日窓にAM/PMの識別表示がされますので、午前、午後を間違えないようにセットしてください。
4. **M** ボタンを押し込んで、終了する
 - ・**A** ボタンを押すと、アラーム音の確認ができます。

基準位置を確認する

1. **M** ボタンをくり返し押して、モードを[▶0◀]にする
2. **A**、**B**、**C** ボタンのいずれかを押す

時計、分針、秒針、日がデモ運針し、現在の基準位置が表示されます。

正しい基準位置：
すべての針が12時位置、
日表示が「◀0」

現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「オールリセットと基準位置修正を行う」に従って、基準位置を修正します。



3. **A**、**B**、**C** ボタンのいずれかを押して、終了する

オールリセットと基準位置修正を行う

1. **M** ボタンを引く
2. **A**、**B**、**C** ボタンを同時に2秒間以上押して、時計をオールリセットする
 - 時、分、秒針と、日がデモ運針し、確認音が鳴ります。
3. **A** ボタンを押して、秒針を0秒にする
4. **B** ボタンを押して、日を「◀0」に合わせる
5. **C** ボタンを押して、時分針を12時位置に合わせる
6. **M** ボタンを押し込んで、終了する
 - ・終了後は、時刻・カレンダーを合わせ直してください。